

工藤市長の海外出張レポート 再生可能エネルギーの 先進国を探る



7月20日～27日の期間、工藤市長が国の「総合資源エネルギー調査会の新エネルギー小委員会」のメンバーとして、再生可能エネルギーの先進国であるデンマーク、スペイン、ドイツを視察しました。

わがまちは、風況の良さ いただきました。

から20年近くの長い間、再生可能エネルギー、特に風力発電について取り組んでいます。

現在では、官民合わせて74基の風車がある国内有数のまちです。

このまちの将来にとって再生可能エネルギーの推進に、今後どのように取り組んでいくかは、非常に大事なテーマの一つだと考えていましたので、絶好の機会を得たと思ひ参加させてい



洋上風車のブレードや支柱が並ぶ港（デンマーク）

視察は、EU（ヨーロッパ連合）の再生可能エネルギーの現状、特に「固定価格買い取り制度」や送電網の現状やあり方について、デンマーク、スペイン、ドイツの3か国を視察してきました。

メンバーは、委員長の東京大学の山地先生をはじめ、各界を代表する方々ばかりで、気後れ感否めなかつたというのが感想でした。

視察中、最も強く印象を受けた点をいくつか挙げますと、まずは、「洋上風車」です。

わが国では、まだ開発途上の感がありますが、EUにおいては、着床式が思っていた以上に実用レベルに達しており、デンマークでの港内で回る洋上風車群の光景は、建設場所の選定など、日本固有の問題はあるにして

も、次代を担う電力源として、これまで以上に拡大する可能性を強く印象付けられました。

同時に、高福祉、高負担のデンマークでは、地球環境の保全に対する国民の関心が高く、再生可能エネルギーに対して、負担が増えることには、ある意味での国民の覚悟を感じました。

また、スペインやドイツでは、それぞれが再生可能エネルギーの導入目標の達成実現に向け、さらにドイツでは脱原発の実現のため、「固定価格買い取り制度」を導入し、一方で、電気料金の負担増による制度改正など、試行錯誤している様子は、今後のわが国の同制度に対する取り組みに、さまざまな示唆を与えています。

さらに、再生可能エネルギー導入の現状は、それぞれの技術革新や気象予測シ

ステムの構築などが進み、我々の想像をはるかに超えているという印象を受けました。

特に、風力については出力変動の大きいエネルギーという指摘は、すでに安定性の面で克服し、コスト面から言っても十分競争力があるとの印象を受けました。

今後は両国同様、地域遍在する再生可能エネルギーをコントロールしながら、適時・適切に需要家（電気

の供給を必要とする消費者）に届けるため、送電網の整備が最も重要という点で、今後の委員会の中で、自治体としての立場から発言していきたいと考えています。

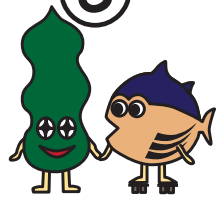
小委員会は、今年度中の活動ですがそのような機会に関われたことに感謝し、今後の市政運営に役立たせたいと考えています。

小委員会は、今年度中の活動ですがそのような機会に関われたことに感謝し、今後の市政運営に役立たせたいと考えています。



新エネルギー小委員会の調査団メンバー

鹿児島県枕崎市から こんにちには⑥



枕崎市はまだまだ残暑が厳しい日々が続いています。そんな暑い夏をさらに熱くする、枕崎市最大のイベント「さつま黒潮『きばらん海』枕崎港まつり」が開幕されました。

熱気あふれる2日間

今年のは、今年の「さつま黒潮『きばらん海』枕崎港まつり」を紹介します。

今年のは、今年の「さつま黒潮『きばらん海』枕崎港まつり」を紹介します。

南薩摩最大の夏祭り「さつま黒潮『きばらん海』枕崎港まつり」が8月2・3日、枕崎漁港や市街地で開幕され、2日間で延べ11万人の人流でにぎわいました。

今年のは、台風の影響もあり一部中止となるプログラ



初日のメインイベント総踊り



大漁みこしでは山幸彦が登場



地元のスカバンド「ARTS」がステージを盛り上げる



夜空を彩る三尺玉花火

ムも残念ながらありませんが、実施されたプログラムでは各会場で盛り上がりを見せていました。

初日のメインイベントは、総踊り。歩行者天国になった海岸通りで33団体、約2,700人が浴衣やハッピーのほか、さまざまな衣装で「枕崎音頭」、「ハンヤ節」、「きばらん海」の3曲を楽しみ踊りました。

2日目の大漁みこしでは、39基のみこしが市街地を威勢よく練り歩いたほか、メインステージではFMラジオの生放送や地元バンドらによるライブが行われ、祭りを盛り上げました。

祭りのフィナーレとなる花火では、約1万発の花火が、枕崎の夜空を鮮やかに彩り、最後は九州で唯一となる三尺玉花火が、今年も見事に打ち上げられ、圧倒的な迫力で観客を魅了しました。

来年の「きばらん海」には、稚内の皆さんもぜひお越しになって、枕崎の熱い夏を味わっていただきたいです。

「きばらん海」に関する問い合わせ先

枕崎市役所水産商工課 観光交流係

☎0993-72-111

11